

算数を見つけることができるかな

はじめに

わたしたちの身の回りには、算数がいろいろ…

算数は、算数の教科書だけのお話ではありません。みなさんの身の回りに、いろいろな「数」「形」「表やグラフ」「数や量の関係」「計算」をつかったものなどたくさんの「算数」があります。

みなさんがこれまで学校で学んだ算数を身近な生活から見つけて算数博士（はかせ）になりましょう。

学び方

- 自分の頭の中に「？」（ふしぎだな、なぜだろう、どうしてだろう）や「！」（えっと思ったこと）などをいろいろ想像したり、考えたりしましょう。



- 頭の中の「？」や「！」をノートに自分なりに書いてみたり、話をしたりして表現してみよう。



- 「だから～」 「だったら～」 「もし～」 など、わかった、もっと知りたいという気持ち、考えを大切にしましょう。



※思ったこと、考えたこと、聞いたことなどは、自分の思うとおりにノートに書きましょう。

算数を見つけることができるかな

つけたい「学びの力」

「数」「形」「表やグラフ」「数や量の関係」「計算」の学習から「学びの力」をつけていきましょう。「学びの力」は、使ったり磨いたりすることで「たからもの」になります。

考える力

同じように考える力

前に学んだことに似ていないか考える力

きまりを見つける力

数や形、量の関係などを見て、きまりがないか考える力

わけをいう力

きまりやもとになることを使ってわけをいう力

判断する力

仲間分けをする力

もとになるきまりやとくちょうを決めて仲間分けする力

くらべる力

もとになることを使ってくらべ、同じところやちがうところを見つける力

表現する力 おきかえる力

図や式に表す力

文章を読んで、図にしたり、式に表したりする力

表やグラフに表す力

調べたこと（しりょう）を表やグラフに表す力

伝える力

自分の考えをわかりやすくノートに書いたり、人に伝えたりする力

算数をもつて、算数で解決しよう

教科書（きょうかしよ）をひらいてみよう（1）

月 日 曜日

教科書を手に持ってみよう。何がわかるかな。

- 教科書を開く前に「算数」の目で教科書を見てみよう。
 - ・どんな形が見えるかな。重さはどのくらいだろう。
- 表紙にはどんなことがかかっているかな。

目次を見てみよう

- 新しい学習と前の学習とのつながりがわかります。
 - ・新しい学習をする前に思い出してみましよう。
- 「下」の教科書の内容もチェックしよう。

教科書の使い方を確認して、自分で学べるようにしよう

- 学習の流れや教科書にでるマークなどを確認しよう。
- 教科書に出てくるキャラクターの会話も大切なヒントになります。
- 「ノートの使い方」も参考に、まずは自分の考えが自分の思った通りにかけるようにしましよう。

さあ、ページをめくって問題文や絵，図などから「算数」を探して、算数の世界へ出発しよう。

算数をもつて、算数で解決しよう

教科書（きょうかしよ）をひらいてみよう（2）

月 日 曜日

教科書を使って自分で学習を進めてみよう。

教科書とノートを準備しましょう。

ノートは、昨年度までに学校で学んだ「ノートの使い方」を思い出しましょう。ノートには、日付を書きましょう。

問題をよく読んで、ノートに書きましょう。

たずねられていることを何か。わかっていることは何かを整理しよう。

めあてや見通しを立てましょう

問題の何がわかっていて、何が難しいのか、何がわかると解決できそうか。これまで学んだことと似ているところはないかな

自分の考えをかいてみよう

自分の考えを言葉や図や式などを使って書いてみよう。

自分の考えを伝えよう

自分の考えをノートを使って説明してみよう。感想や意見などを聞いてノートに書こう。

まとめ・振り返りをかこう

どんなことがわかったのか
どこが難しかったのか
次はどんなことに取り組みたいか。